

えるる市民活動登録団体

団体名	NPO法人炭鉱電車保存会
団体の住所	大牟田市大字吉野2161番地の3
連絡先	TEL 090-7446-2202
	FAX
	電子メールアドレス tankoudensya@gmail.com
	HPアドレス https://www.facebook.com/tankoudensyahozonkai
代表者名	理事長 藤原 義弘
設立年月	令和2年6月
会員数(R5.7.1現在)	78人
活動分野	2社会教育 3まちづくり 4観光振興 6学術・文化・芸術・スポーツ
団体の目的	<p>1.三池炭鉱専用鉄道を支えた炭鉱電車を、地域の宝としてまちづくり活動を展開する事業を行う。</p> <p>2.上記の活動を通じ地域の活性化へ寄与する。</p> <p>3.炭鉱電車と三池炭鉱専用鉄道敷跡の風景を次世代に残す。</p>
主な活動	<p>2022年7月：大牟田市石炭産業科学館主催「夏の鉄道展」の企画に参画し、炭鉱電車写真展を開催した。</p> <p>2022年8月：炭鉱電車に関する調査研究成果を「炭鉱電車図録VOL.1」として編集した。</p> <p>2022年11月：三川坑跡に保存されている炭鉱電車のガイドを行った。</p> <p>2023年1月：荒尾市主催の写真展に合わせて、「炭鉱電車の歴史と魅力を探る」と題した講演会および「炭鉱電車写真展」を開催した。</p> <p>2023年3月：万田坑ガイドを行っている万田小学校5・6年生の授業にゲストティーチャーとして参加し、炭鉱電車の歴史や魅力を伝えた。</p> <p>通年：炭鉱電車に関連する資料や部品を譲渡いただき、三池鉄道の歴史的資産の一部を保存できた。旧三池炭鉱専用鉄道大平駅の除草作業を行った。</p>
主な活動日時	定例理事会（基本的に毎月第2日曜）
会員募集の有無	募集している
団体PR	<p>当保存会は、2020年5月に運行廃止となった電気機関車、通称“炭鉱電車”を「地域の宝」として、その保存活動を展開しています。電車そのものに限らず、市内に残るかつての鉄道風景や、炭鉱と共にあった鉄道の歴史にも光を当て、後世に残したいと考えています。</p> <p>興味がある方は、気軽に当保存会までご連絡下さい。</p>